



FDD基板 改造位置 プロット図  
S=N/S

1. 概要

本図面は、PC-9821 が標準で搭載している FD1231T または FD1238T を取り外し、PC/AT 互換機用 FDD を接続する際に FDD に対して改修を行う図面である。

PC-9821 Ls12/D10 への接続は、別途「FDDインターフェイス変換基板回路図」と合わせて改造を行うこと。

2. 材料

OSD-FIL ( コントロールチップに 61838A を搭載した個体 )

3. 改造内容

A. 1、33 番ピンが GND へ接続されているので、「J7」「J1」の 0ohm の抵抗を撤去する。

B. 34 番ピンがコントロールチップの Disk Change へ接続されているので、「J2」の 0ohm の抵抗を撤去する。

C. ドライブ番号を DX1 から DX0 とする必要がある場合に限り、ジャンパを移設する。

※FDD 表側に設置されているショートピンを移設

D. 33 番ピンとコントロールチップの Disk Change を接続する為に、「J6」「J26」を 0ohm の抵抗で接続する。

ただし、「FDDインターフェイス変換基板回路図」を用いて FD1238T 搭載機に接続する場合は接続しない。

E. 34 番ピンとコントロールチップの Ready を接続する為に、「J3」を 0ohm の抵抗で接続する。

4. 特記事項

A. 改造した FDD と PC-9821 を接続する際は、端子のピンサインに注意すること。

B. 1 番ピンへ 360/300 信号を入力する時は、74HC14 などを用いて信号を反転させること。

工事名称	PC-9821 PC/AT 互換機用 FDD 接続計画	工事設計図
------	-----------------------------	-------

図面名称	OSD-FIL 改修図	縮尺	N / S	1
------	-------------	----	-------	---